

車等がいて子供を止めているとき

《基本の立ち方》

子供と車を見渡せる位置に立つ

歩道上に立つ
※車道には出ない

子供が飛び出さないか確認し、車が来ているときは、
子供を止めて下さい。

車が通り過ぎた又は完全に停止して
子供を渡らせるとき

パネル等を大きく掲げ
子供が渡っていることを
アピールする。

子供が危ない横断
をしていないか
目線に向ける

身体を車の方
← に向ける

車の動きを
チェックして、
事故防止に徹する

【皆様にお願い】



⚠ 車を止めたり、
誘導しようとしなくて
下さい

車は急には止まれません
無理に停止の合図をしない
ようにしてください。
また、停止させる
法的な権限ありません。



子供への声かけをお願いします。

- ・右左右を見て車が来ないか確認する。
 - ・飛び出さないよ。
 - ・車の陰から自転車が飛び出してくるよ！・・・等。
- 声かけをして頂けると子供が自分で道路を渡れるよう
になる判断力の向上に繋がります。



⚠ 車両に背を向けないように
しましょう

子供を誘導中も車から目を離さず、
車に対して背を向けないようにしてください。
絶対に車両の前に立ちはだかってはいけません。
誘導して頂く皆さんも事故防止に努めて下さい。



⚠ 車を止めるのではなく、子供を止めて
待たせるようお願いします。

車が来ていたら、子供に対して停止するよう合図をし、
車が通り過ぎてから、又は完全に止まってくれた後に子供
を渡らせてください。



警視庁町田警察署
交通課交通総務係作成